

## 平成21年6月期 第1四半期決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 株式会社 ビーアイジーグループ  
 コード番号 9439 URL <http://www.big-group.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青山 洋一  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務課長 (氏名) 田邊 芳彦  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 JQ

TEL 03-5411-7222

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年6月期第1四半期の連結業績(平成20年7月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年6月期第1四半期	655	△7.3	△64	—	△60	—	△94	—
20年6月期第1四半期	707	△41.0	△129	—	△112	—	△130	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年6月期第1四半期	△831.27	—
20年6月期第1四半期	△986.11	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年6月期第1四半期	3,088	2,140	67.4	18,380.62
20年6月期	3,213	2,231	68.0	19,286.57

(参考) 自己資本 21年6月期第1四半期 2,082百万円 20年6月期 2,185百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年6月期	—	—	—	—	—
21年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年6月期の連結業績予想(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	1,500	△0.6	0	—	0	—	△85	—	△680.99
通期	3,000	0.3	0	—	0	—	△170	—	△1,361.98

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 一社(社名 ) 除外 一社(社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注) 詳細につきましては3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無  
 (注) 詳細につきましては3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)  
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年6月期第1四半期 133,064株 20年6月期 133,064株  
 ② 期末自己株式数 21年6月期第1四半期 19,743株 20年6月期 19,743株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年6月期第1四半期 113,321株 20年6月期第1四半期 132,845株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、原油価格高騰をはじめとする諸物価の高騰などにより、景気の減速傾向は一層強まり、先行きの不透明感が強まっております。企業においても設備投資や雇用環境が横ばいとなるなど収益面でも悪化が見られます。また、サブプライムローン問題に起因する米国経済の景気後退懸念や株式・為替市場等の低迷が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループは前期に引続き「ITとファッション&ビューティー」をテーマに、その柱である「美容室運営事業」と「ITアパレルブランド事業」の2事業を展開してまいりました。個人消費には陰りが見られ、一方では原価の上昇など厳しい環境下にあります。このような経営環境の変化に的確に対応できる企業競争力の強化、また、継続的かつ高い成長性・収益性を確保するための経営基盤の確立に重点を置き、既存各事業の強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の連結業績は、売上高6億55百万円（前年同期比7.3%減）、営業損失64百万円（前年同期は営業損失1億29百万円）、経常損失60百万円（前年同期は経常損失1億12百万円）、四半期純損失94百万円（前年同期は四半期純損失1億30百万円）となりました。

事業の種類セグメント別の概況は以下のとおりです。

美容室運営事業につきましては、前連結会計年度に引続き、コスト削減とサービス品質の向上に努めてまいりました。しかしながら、景気の減速傾向が強まる中、個人消費の急速な悪化に伴い、新規顧客はコンスタントに増加するものの、既存顧客の来店サイクルが鈍る傾向となり、直営店・FC店ともに売上高が伸び悩む結果となりました。以上のことから、当第1四半期連結会計期間の売上高は4億89百万円、営業利益は18百万円となりました。

ITアパレルブランド事業につきましては、前連結会計年度より収益体制の整備と持続的成長基盤の確立を目的として不採算店舗の閉鎖と卸売事業、Eコマース事業の強化を図っております。当第1四半期連結会計期間におきましては、前連結会計年度に比べ収益性向上の成果は見られるものの、個人消費の減少、原価の上昇による影響もあり、売上高1億66百万円、営業損失12百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億24百万円減少し、30億88百万円となりました。その主な要因は、法人税等の支払額78百万円などによる現金及び預金の減少、のれん償却額34百万円等です。

これに対して、当第1四半期連結会計期間末における負債の合計は、前連結会計年度末に比べ33百万円減少し、9億48百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等の減少64百万円、買掛金の増加30百万円等です。純資産合計は、四半期純損失94百万円等により21億40百万円となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ79百万円減少し、5億50百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

##### （営業キャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は39百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失67百万円、のれん償却額34百万円、たな卸資産の減少額32百万円、仕入債務の増加額29百万円、法人税等の支払額78百万円等によるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は24百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出38百万円、投資有価証券の売却による収入5百万円等によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は15百万円となりました。これは長期借入金の返済による支出15百万円によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、景気減速傾向より消費環境は一層厳しさを増してきましたが、当第1四半期の実績は概ね想定の範囲内で推移しており、平成20年8月28日付の平成20年6月期決算短信で発表いたしました業績予想から変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	550,435	629,505
売掛金	199,080	179,205
商品	75,514	107,763
その他	101,388	100,632
貸倒引当金	△1,080	△1,010
流動資産合計	925,338	1,016,097
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	443,272	407,924
減価償却累計額	△258,507	△252,488
建物及び構築物(純額)	184,764	155,435
その他	95,153	97,525
減価償却累計額	△47,577	△44,719
その他(純額)	47,575	52,806
有形固定資産合計	232,340	208,242
無形固定資産		
のれん	951,930	986,382
その他	13,001	13,018
無形固定資産合計	964,931	999,400
投資その他の資産		
投資有価証券	585,280	606,272
差入保証金	302,638	300,088
その他	210,208	217,309
貸倒引当金	△131,935	△133,946
投資その他の資産合計	966,191	989,723
固定資産合計	2,163,463	2,197,366
資産合計	3,088,801	3,213,464

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間末  
(平成20年9月30日)

前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成20年6月30日)

負債の部		
流動負債		
買掛金	92,885	62,475
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払金	183,172	164,198
未払費用	85,123	76,255
未払法人税等	13,341	78,229
ポイント引当金	3,487	876
その他	38,131	38,628
流動負債合計	476,141	480,663
固定負債		
長期借入金	95,000	110,000
受入保証金	205,840	211,040
その他	171,253	180,249
固定負債合計	472,093	501,289
負債合計	948,234	981,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,499,447	2,499,447
資本剰余金	1,469,459	1,469,459
利益剰余金	△1,539,180	△1,444,981
自己株式	△315,465	△315,465
株主資本合計	2,114,261	2,208,461
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△31,351	△22,887
評価・換算差額等合計	△31,351	△22,887
新株予約権	543	456
少数株主持分	57,113	45,481
純資産合計	2,140,566	2,231,511
負債純資産合計	3,088,801	3,213,464

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	655,676
売上原価	462,846
売上総利益	192,830
販売費及び一般管理費	257,289
営業損失(△)	△64,458
営業外収益	
受取利息	994
受取保険金	2,074
その他	2,365
営業外収益合計	5,434
営業外費用	
支払利息	874
為替差損	231
投資事業組合運用損	530
営業外費用合計	1,635
経常損失(△)	△60,660
特別損失	
投資有価証券売却損	3,515
店舗閉鎖損失	3,606
特別損失合計	7,122
税金等調整前四半期純損失(△)	△67,782
法人税、住民税及び事業税	14,018
法人税等調整額	666
法人税等合計	14,685
少数株主利益	11,732
四半期純損失(△)	△94,199

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成20年7月1日  
至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△67,782
減価償却費	15,015
のれん償却額	34,908
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	54
受取利息及び受取配当金	△994
支払利息	874
売上債権の増減額 (△は増加)	△19,875
たな卸資産の増減額 (△は増加)	32,123
仕入債務の増減額 (△は減少)	29,961
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	3,515
店舗閉鎖損失	3,606
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	2,611
その他	5,021
小計	39,040
利息及び配当金の受取額	994
利息の支払額	△874
法人税等の支払額	△78,906
営業活動によるキャッシュ・フロー	△39,746
投資活動によるキャッシュ・フロー	
子会社株式の取得による支出	△510
有形固定資産の取得による支出	△38,006
投資有価証券の売却による収入	5,355
貸付金の回収による収入	3,505
その他	5,422
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,233
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△15,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	△90
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△79,070
現金及び現金同等物の期首残高	629,505
現金及び現金同等物の四半期末残高	550,435

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

	美容室運営事業 (千円)	I T アパレル ブランド事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	489,345	166,331	655,676	—	655,676
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	489,345	166,331	655,676	—	655,676
営業利益又は営業損失 (△)	18,443	△12,209	6,234	(70,693)	△64,458

(注) 1. 事業の区分の方法

事業の区分は、売上集計区分をベースに、事業の種類・性質の類似性を勘案して区分しております。

2. 事業の内容

美容室運営事業：美容室の運営・オリジナル商品の開発及び販売事業等

I T アパレルブランド事業：アパレルブランドショップの運営及びインターネット販売等

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)
	金額
I 売上高	707,350
II 売上原価	487,204
売上総利益	220,145
III 販売費及び一般管理費	349,497
営業損失	129,352
IV 営業外収益	19,266
V 営業外費用	2,083
経常損失	112,168
VI 特別利益	14,772
VII 特別損失	3,570
税金等調整前四半期純損失	100,966
税金費用	9,119
少数株主利益	20,913
四半期純損失	130,999